



2月の園だより

令和5年2月1日
目黒区立不動保育園 園長

1月にお店屋さんごっこがありました。今年度は久しぶりに0歳児から5歳児までがお店で直接買い物が出来ました。3.4.5歳児クラスは商品の準備や、接客の練習をしたりしながら当日になるのを楽しみにしていました。当日は全園児が買い物に来たことでこのお店も大繁盛、練習した時よりも忙しくなりました。4.5歳児の子どもたちは「ご乗車ありがとうございます～。こちらはスピノサウルス、全長15～18メートル・・・」「みぎよし、ひだりよし・・・」「何にしますか」「こちらでお好きな調味料をおかけください」など自分の役割をきちんとこなし、忙しい場所の応援などしながらお店屋さんを楽しんでいました。次の週になり「お店屋さん終わったちゃった」と少し寂しそうに話す3歳児の子どもたちがいました。そこで3歳児クラスで再度お店屋さんを開きました。1歳児クラスや2歳児クラスの子どもたちもお客さんで遊びに来ていました。1.2歳児クラスの子どもたちもお店屋さんでのやり取りにも慣れ「これ」と指を差し注文が出来るようになり、各々が欲しい物を手にして食べる真似をしながら「おいしい」とつぶやいていました。2歳児クラスでも3歳児クラスから商品を借りてお店屋さんを開き、買い物ごっこを楽しんでいます。3.4.5歳児が中心になって進めた行事に0.1.2歳児も参加したことでごっこ遊びの楽しさを知りどのクラスでも遊びが盛り上がっている姿を見て、ごっこ遊を体験する良さを感じました。これからも少しずつ以前のように園全体で楽しめる形で行事が進められるように取り組んでいきたいと思ひます。



2月の予定

節分

地区交流(5歳児)

5歳児 お別れ散歩

中旬 避難訓練(全園児)

身体計測(全園児)

《 懇談会のお知らせ 》

2歳児クラス懇談会

1歳児クラス懇談会

3歳児クラス懇談会

*16:30～18:00

3歳児クラスで行います。

室内遊び (ごっこ遊びの様子)



《 0歳児クラス・スズラン組 》

部屋の布バックを手に下げて歩いたり、保育士に抱っこされたりしてお店屋さんの雰囲気を楽しみました。お店で塗り絵を探す場面では「この絵どうですか」と進められると「バス」等と片言をしゃべりながら「これ」と選びカバンにしまう子もいて、渡されたものを手にするだけでなく自分で選びながら買い物をする姿に感心しました。抱っこで参加の子どもたちは少し雰囲気に圧倒されていましたが手にはしっかりと、買ったものを持っていました。部屋でも携帯に見立てた玩具を使って、メッセージを押す真似をして「パパお買い物お願いします」と保育士が声をかけると嬉しそうに棚に近づき、玩具を持って戻り保育士や友達に「ハイ」と言って配っていました。お仕事をした後にご家庭での会話を聞いているのか「ありがとう」と声をかけるととても嬉しそうに笑っています。これからも経験を通して楽しい遊びを進めていきたいと思ひます。

《 1 歳児クラス ・ チューリップ組 》

3 歳児クラスのピザ屋さんへ買い物に行きました。初めは緊張していましたがピザの生地を聞かれると「これ」と指を差し「丸がいい」と自分で選んでいました。”早く出来ないかな”と期待の眼差しで、お兄さん、お姉さんが作る様子をじっと見つめ、具がトッピングされると「チーズ」「トマト」と言いながら楽しんでいました。出来上がると「美味しい」と食べる真似をし、満面の笑みでした。やり取りして遊ぶのも楽しくなり、これからも友達と一緒に遊ぶ経験が増えるように一緒に遊んでいきたいと思います。

《 3 歳児クラス ・ コスモス組 》

ピザ屋を開店しました。具材を色画用紙で切り、毛糸でチーズを表現しました。当日への期待を膨らませながら準備をしていきました。前日のリハーサルでピザを作ると楽しくなり、チーズや具材を乗せすぎてしまいました。その後チーズ反省会を開き「明日はもう少しチーズを減らそう」と言う意見や「でも、チーズたくさん乗せてって言われたらどうするの」と想定される質問について考えていました。当日は反省会を活かしバランスよくリクエストにも答えながら、具材をのせていました。子どもたちから生まれてくる発想や考えを一緒に展開しながら遊びを進めていきたいと思います。



3 歳 ピザ屋



4 歳 お弁当

《 5 歳児クラス ・ ヒマワリ組 》

“自分たちが得意な絵を描くことを活かせるお店屋さんは何か”をクラスで考えました。子どもたちから「大きく描いた恐竜を見てもらいたい」。電車は「山手線と京浜東北線をイメージしてヒマワリ号を作りたい」「博物館に行く為に途中で乗り換えたら電車が 2 台作れる」「ペープサートを動かしたり、オバケエリアを作って、あちらをご覧くださいと紹介する」と少しずつ内容を具体的に考え『電車と博物館』のお店をすることになりました。恐竜は細かい部分まで再現できるように色鉛筆を使い手分けをして描き、絵を描いた特別乗車券をプレゼントしようと考え「みんな喜んでくれるかな」とイメージを膨らませながら作業を進めていきました。当日は恐竜の説明をしたり、ペープサートを動かしたりとどの係もしっかりお客様の為にお仕事が出来たようでした。引き続きイメージを形にして楽しく遊べるように進めていきたいと思います。

5 歳 電車と博物館
スピノサウルス、全長 15~18メートル ⇒



《 2 歳児クラス ・ タンポポ組 》

お店屋さんごっこで買い物をしてから、「アイス屋さんです」とカップを並べ子どもたちからお店屋さんを始めるようになりました。店員役の子から「どうぞ」とアイスを渡されますが、「これじゃなく(この味ではなく)イチゴが良いです」と自分の欲しいものを伝え、やり取りも上手になってきました。保育士にも「ぶどう味どうぞ」と渡された時に「違う味ありますか」と頼むと、「ハイ、ブドウです」と又渡してきました。「あれ」と不思議そうに聞くと、「ぶどうだけど、マスカット味です」と説明してくれ子どもたちなりに工夫している姿に感心しました。これからもイメージを共有しながらやり取りをする楽しさを味わっていきたいと思います。



《 4 歳児クラス ・ マーガレット組 》

マーガレット会議を開き、お弁当屋さんをすることに決めました。具材も子どもたちと決め、おにぎり、エビフライ、唐揚げ、焼き魚、たこさんウインナー、卵焼きになりました。どうやって作るか相談していると子どもたちから「魚は折り紙で作りたい」「唐揚げは折り紙をクシャクシャとして作りたい」等アイデアがたくさん出てきました。当日は日頃から使っているキッチン、調理台、などを厨房に見立て、各々が盛り付け、調理員の役割を担いお客さんが並んでしまうと忙しい所を手伝うなど、状況に応じてテキパキと働いていました。お客さんから「大きいエビフライください」と注文されても「どれも同じです」とみんながしっかり答え店員になりきっていました。今後もクラスで商品作りから、やり取りまで楽しめるように色々なお店屋さんごっこを楽しんでいきたいと思います。